



まなブン通信 Vol.9

学校サポーターズクラブは、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えていくことを目的としている事業です。中学校区ごとに配置されている「コーディネーター」が学校からの希望を受け、地域と学校をつなぎ、学校サポーターの皆さんに活動を行ってまいります。

今年度からは、市内の全中学校区にコーディネーターを配置。事業のさらなる拡大と、地域の教育力の充実をはかっていきます。そして、「まなブン通信」では各学校で行われた活動の様子を紹介していきます。

今回は、9月16日に行われた葉梨西北小学校での大根畑づくりの様子を紹介します！

9月16日第2限目の時間に、西北小の2年生が校内の畑を使って大根畑をつくりました。この日は、白ふじの里実行委員会 会長の海野さんが講師として指導をしてくださいました。肥料を混ぜる土づくりからはじまり、種のことや、大根が育ちやすい環境の作り方など本格的なことも教わりながらみんなで作業をし、見事な畑が完成しました。



「よろしくおねがいします！！」



肥料をまいて、元の土と混ぜ合わせます。



種の蒔き方を教わり、



お山になるように形を整えて、



指で深さを見て穴をあけ、種を入れていきます。



仕上げにお水をかけました！

これから冬に向けて、スクスクと育ってくれることでしょう。収穫が楽しみです。

葉梨地区の学校サポーターのみなさん、いつも本当にありがとうございます。

